

「学習状況調査」の結果概要

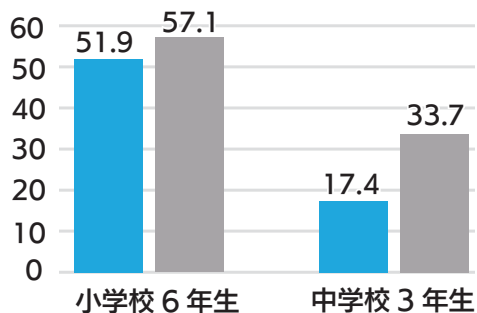
問 教育委員会学校教育課 ☎内線 342

松浦市の子どもたちの課題 ■ 松浦市 ■ 全国

右のグラフは、家庭学習の時間について全国と松浦市を比較したものです。グラフから分かるように、松浦市の子どもたちには、「家庭学習の時間」が不足しています。特に中学生では2時間以上家庭学習に取り組む生徒が、とても少ない状況です。

児童生徒の家庭学習時間 ※単位 (%)
(小学生:1時間以上 中学生:2時間以上)

※県の目標値 小学校 65 中学校 41



学年に応じた家庭学習時間の確保

家庭での学習時間の確保のためにも、帰宅後、夕食後、早朝など、一人ひとりの生活リズムにあった時間帯の設定が必要です。

家庭学習への計画的な取組

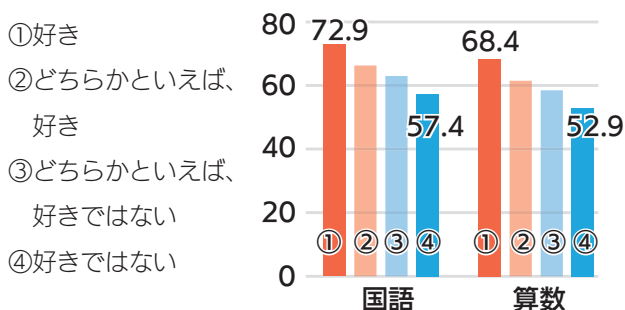
苦手な分野の振り返り学習や、興味があることについての調べ学習、授業の予習や復習など、自分で開始時刻や内容など計画を立てて家庭学習に取り組むことが大切です。

本に親しむ機会の充実

「家庭における読書活動」「生活習慣に関する働きかけ」「親子間のコミュニケーション」「親子で行う文化的活動」が、学力にプラスの効果があるとされています。中でも「家庭における読書活動」は、子どもの学力に最も高い効果がみられます。

学年	家庭学習時間のめやす	
小学生	低学年	0.5時間 ~ 1時間
	中学年	1時間 ~ 1.5時間
	高学年	1.5時間 ~ 2時間
中学生	1・2年生	2時間 ~ 2.5時間
	3年生	2.5時間 ~ 3時間

読書と平均正答率の関係 (小学校) ※単位 (点)



読書が好きな児童ほど、学力調査の平均正答率が高い傾向にあります。また、国語だけでなく算数や理科などの他教科においても、平均正答率が高い傾向が見られました。また、読書には、「新しいことに興味を持つ力」や「自分の感情を調整する力」など、子どもたちの心に良い影響を与えます。

松浦っ子の学びに向かう力を育むために

学校で大切にする学び 【主体的に学ぶ授業づくり】

- 各種学力調査を活用し、主体的・対話的で深い学びの授業改善に努めます。
- 読解力の育成を図り、わかる授業づくりに努めます。
- AIドリル等を活用して基礎学力の定着に努めます。
- 支持的風土を醸成し、安心して学べる環境づくりに努めます。

学校で大切にする学び 【主体的に学ぶ授業づくり】

- 予習や復習、苦手分野の補習や調べ学習など、計画的に家庭学習に取り組みましょう。
- 本や新聞を読む時間をつくり、本に親しむ機会を増やしましょう。
- 家庭で会話する時間をもち、子どものよいところを褒めたり、将来の夢について話したりする機会をもちましょう。

家庭で大切にする学び 【学びを支える習慣づくり】

- 「早寝、早起き、朝ごはん」など、規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう。
- メディア利用のルールを決め、節度をもって使わせましょう。
- 落ち着いて学習できるように、学習環境を整えましょう。
 - ・学習開始時刻を決める
 - ・学習前にスマホの電源を切る

市役所からのお知らせ

令和5年4月18日、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象に「令和5年度全国学力・学習状況調査」が実施されました。7月31日に調査結果が公表されましたので、結果をもとに松浦市の子どもたちの学力と学習状況の現状および課題についてお知らせします。

①調査内容

【学力調査】国語、算数・数学、英語（中学校のみ） 【児童生徒質問紙調査】学習・生活に関するアンケート

②調査目的

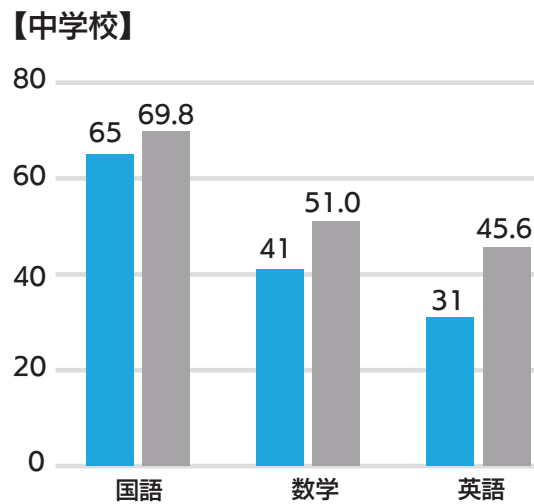
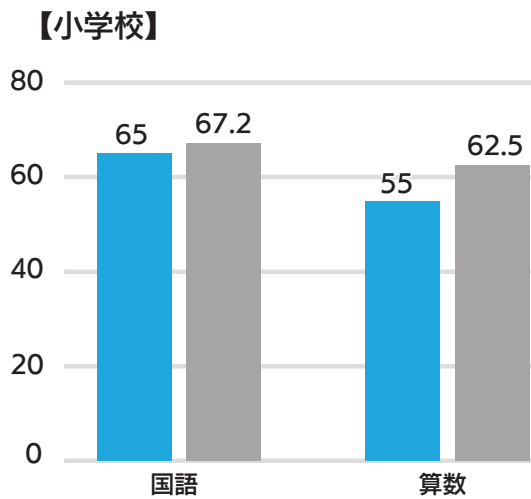
この調査は、小学校では第5学年まで、中学校では第2学年までに十分に身に付け、活用できるようにしておくべき内容が出題されています。調査の対象学年だけでなく、全学年を通じた学習の成果と課題を検証し、学力の向上に向け、学習の改善・充実を図ります。

③調査結果

学力調査結果（全国と本市の平均正答率）

市の数値については、整数で公表されています。

■ 松浦市 ■ 全国（単位%）



児童生徒質問紙調査の結果

- ①学校に行くのは楽しいですか
- ②国語の勉強は好きですか
- ③算数 / 数学の勉強は好きですか
- ④先生はあなたのよいところを認めてくれますか
- ⑤家で自分で計画を立てて勉強していますか
- ⑥授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自ら取り組んでいましたか
- ⑦先生は、授業やテストで間違えた所などを分かるまで教えてくれていると思いますか
- ⑧朝食を毎日食べていますか
- ⑨読書は好きですか
- ⑩地域の行事に参加していますか

